

助成金コラム -助成金の紹介-

グレイス増床工事の場合

-「助成金・補助金」の重い扉を開きました-

事務員
湯田 えり奈



「助成金」と「補助金」の違いとは？

助成金

- ・申請期間の設定なし
- ・要件が合えば受給可能率が高い

補助金

- ・申請期間の設定あり(1ヶ月～)
- ・予算の関係から採択数が確定しているため審査も厳しい

上記のような違いはあるものの、助成金・補助金ともに、原則「返済は不要」です。

増床工事に活用した助成金とは？

この度の増床工事に伴いグレイスが出会った助成金は、厚生労働省の『**地域雇用開発奨励金(助成金)**』です。この助成金では、雇用機会が不足している地域において、雇用を創出する企業が対象となり、以下の2つの条件を満たすことで最大3年間(3回)支給されます。支給額は、事業所の設置・整備費用と増加した支給対象者の数に応じて定められています(下表参照)。

<受給要件>

- ①事業所の設置(賃借可)・整備(工事)
- ②ハローワーク紹介の対象労働者雇用

<支給額>

設置・整備費用	支給対象者の増加数 ()内は創業の場合のみ適用			
	3(2)～4人	5～9人	10～19人	20人以上
300万円以上1,000万円未満	50万円	80万円	150万円	300万円
1,000万円以上3,000万円未満	60万円	100万円	200万円	400万円
3,000万円以上5,000万円未満	90万円	150万円	300万円	600万円
5,000万円以上	120万円	200万円	400万円	800万円

〈参考サイト〉厚生労働省 地域雇用開発奨励金
http://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/koyou/kyufukin/chiiki_koyou.html

どのように活用したか？

- ①事業所の設置(賃借可)・整備(工事)
→ 300万円以上1,000万円未満

(賃料)	000万円	※1年分
(施工費)	00万円	
(総額)	000万円	

- ②ハローワーク紹介の対象労働者雇用

→ 3名(フルタイム、パート) ※以下、パートの場合

(時給)	000円
(時間)	9:00～18:30の内6時間程度 ※週20時間以上

上記要件を満たすことで、グレイスでは50万円/回(合計3回:150万円)を受給できることとなります。

申請から受給までの流れ

- ① 指定の計画書の提出
- ② ・事業所の設置・整備を完了 } (最長18ヶ月)
・労働者雇用
- ③ ②の完了届+支給申請(1回目)

②の完了日から1年後、労働者数が維持できていると2回目の支給申請ができ、さらに1年後、要件を満たしていると3回目の申請が可能となります。この手続きを進めていくことで、グレイスでは50万円×3回の受給ができるということになります。

ポイントは、設備工事代金だけではなく、1年分の賃料も入れ込むことが出来る点です。グレイスも、工事代金だけでは要件を満たしていませんでしたが、1年分の賃料を入れ込むことで、要件を満たすことが出来ました。

現在、計画書の提出及び事務所整備を終え、18カ月以内に3名を雇用する段階です。長い道のりとなる助成金ですが、地域貢献に役立ちながら、助成金を受給できるというのは魅力でもあります。この歩みの途中経過を、また、どこかで、お伝えしたいと思います。